

全日本スプリント大会の年度内開催模索について

2020年8月30日

スプリント委員会 委員長

瀬川 出

別紙にて記載いたしましたように、光が丘地区での2020年度の開催は見送りとなりました。光が丘地区での大会に期待されていた皆さまには大変心苦しいですが、ご理解の程よろしくお願いいたします。

光が丘地区での開催見送りを受け、年度内の代替大会の開催を模索致します。競技者の皆さまの目標となる場の創出を目指していきたくと考えております。オリエンテーリングは他のスポーツよりも密になることを比較的避けられるスポーツであります。コロナ禍の今後の見通しがつきにくい中で年度内に全日本大会を開催する意義は大きく、大会の開催によってオリエンテーリングのみならずスポーツを愛する皆さまに希望をお届けできるものと考えております。

一方で、年度内開催という時間の制約や昨今のコロナ事情による地元自治体の皆さまとの合意形成の難しさを踏まえると、現時点で一から大会を作り上げることは厳しいことも事実です。そのため代替大会につきましては、すでに開催を予定されている大会との併催という形での開催を基本方針といたします。大会主催予定者の皆さまには、併催のお願いやお伺いを申し上げることがございます。既に開催に向けて困難なことに直面していることも多いとは存じますが、是非前向きに検討いただければ幸いです。

同時に、競技者の皆さまともご相談させていただければ幸いです。現状下では、大会に開催に際して多くの困難や今までと異なる点が発生することが考えられます。再び開催が難しくなる可能性もございます。競技者の皆さまが何を最も重要視されるか、何らかの形でお伺いする場合がございます。共通の合意形成は難しいかとは思いますが、お互いにコミュニケーションを取りながら開催を目指したいと考えております。ご理解いただけますと幸いです。

何かご不明な点やご意見等がございましたら下記メールアドレスまでお願いいたします。

瀬川 出

izurui16◇gmail.com

(◇→@に替えて)